

至誠館大学

科目名	地域文化Ⅱ			コード	1224		
英語表記	Region and Culture Ⅱ						
担当教員名	猿渡 土貴			年度	平成28年度		
基準年次	1年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態		授業形式	講義	履修形態	選択		
授業概要							
<p>エスカレーターの左側に立ってしまうあなた！関西では邪魔にされますよ！エスカレーターの立ち位置、ウナギの調理のしかた、「アホ」と「バカ」、うどん文化とそば文化…。気をつけてみると、狭い島国でありながら、日本の民俗(みんぞく)(folklore)は地域によって実に多様な顔を持っている。本科目では、言葉、家族構造、食生活、社会組織など身近で具体的な事例をもとに、東日本と西日本、海と山の地域的な民俗(文化)のちがいを中心に、日本民俗の多様性について概観する。</p>							
到達目標							
<p>地域ごとに様々な顔を見せる日本文化(民俗)の多様性について学び、問題意識を持って自ら進んで研究できるようになること。</p>							
授業計画							
第1回	ガイダンス 日本の地域性について						
第2回	東日本と西日本①景観から見た差異						
第3回	東日本と西日本②集落の構成						
第4回	海に生きる人々 生業と技術						
第5回	山に生きる人々 生業と技術						
第6回	ところが変われば言葉が変わる 方言の話						
第7回	自慢の郷土料理①調味料の話						
第8回	自慢の郷土料理②VTR						
第9回	自慢の郷土料理③おせち料理について						
第10回	自慢の郷土料理④だしの話						
第11回	日本の伝統的な家のつくりと住まい方①気候と家の形						
第12回	日本の伝統的な家のつくりと住まい方②神様のいる場所						
第13回	日本の伝統的な家のつくりと住まい方①家族のありかたと住まい方						
第14回	まとめ						
第15回	試験						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席と授業への積極性を重視する。欠席が多い場合、試験を放棄した場合は、成績を評価しないので注意すること。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			0	50	0	50	0
授業外学習			テキスト、教材				
新聞・雑誌・テレビの紀行番組などをみたり、電車やバスでの移動の際に周囲を観察するなど、問題意識を持って自ら情報を収集してもらいたい。			毎回、レジュメを配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
授業の中で紹介する。			講義は講師とみなさんで作っていくものである。受講マナーを守って、授業に積極的に参加してほしい。一緒に楽しい講義にしていきましょう。				
キーワード							
地域性、景観、東日本と西日本、海、山、生業、民家、家族、郷土料理など。							